

第五十四回宗像歌会

平成三十年五月十九日(土)

自由詠

アスファルトの隙間から
力強く雑草が生きている
こんな風に逞しく
生きたいって思うのは
心が折れそうになった時なんだ

松本 晴美



混み合った山手線
「降りまーす」と声をあげると
「は〜い」と男の人の声
降りた後も
何だかほのぼの

高原 美智子

毎日
我が子が
幸せに生活している
私にとって
母の日一番の贈物

玉田 久美子

出好き
買い好き
喋り好き
おまけにや弱い
亭主にや強い

にいだのこ

題詠『別腹』

若いころは
別腹といって
ケーキ食べ
今は
薬のむ

柴田 のり子



いつの間にか
(別腹)無くなって
食べた後は
お腹
ばんばんに

高原 美智子

ウエストは2Lサイズ せめてLサイズにと
我慢しているけれど
「今日だけ」と食べる
別腹のおまんじゅつと言えよ
ああ しあわせ〜

大槻 幸子

魔法かしら?
いいえ
人間ゆえのメカニズム
脳のいたずら
しあわせだけど要注意

杉下 啓恵



私には別腹がない
食事をしっかりとすると
デザートは欲しくなくなる
皆さん元気!!
『別腹』を楽しんでいる

杉本 明美

回転寿司で
まずはうどん
寿司皿は山となり
締めにもたうどん
大食い姪の別腹

岡本 まさ子

